



無料

要予約

# 井原西鶴の描いた恋と愛

江戸中期の俳人・浮世草子作家「井原西鶴」。「八百屋お七」を取り上げた「好色五人女」や「好色一代男」、「日本永代蔵」などが有名ですが、近年、男同士の恋愛をテーマにした「男色大鑑」がNHK「歴史秘話ヒストリア」で取り上げられるなど、新たに注目を集めています。

西鶴とは何者なのか、作品を通して、西鶴の描いた恋愛の世界を注目の西鶴研究者が語ります。



井原西鶴像 模本 <http://webarchives.tnm.jp/>

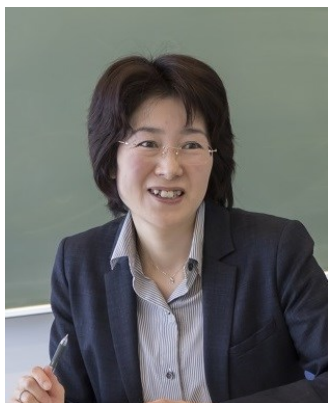
東京国立博物館研究情報アーカイブズより

平成30年11月25日（日）14:00～16:00

会場：袖ヶ浦市立中央図書館 2階視聴覚ホール

千葉県袖ヶ浦市坂戸市場 1393番地2（昭和小となり）

定員：50名（申込先着順）TEL0438-63-4646（10/2（火）より受付開始）



講師：畑中 千晶（敬愛大学教授）

専門分野：日本近世文学、比較文学

国際基督教大学大学院比較文化研究科博士後期課程修了 博士（学術）

<著書>

『鏡にうつった西鶴 翻訳から新たな読みへ』2009年、おうふう

『西鶴が語る江戸のラブストーリー』

西鶴研究会編、2006年、ペリかん社（共著）ほか